

# 新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会 長 橋本正巳  
 新潟県山岳協会  
 上越市南城町2-3-37  
 TEL 025-524-7215

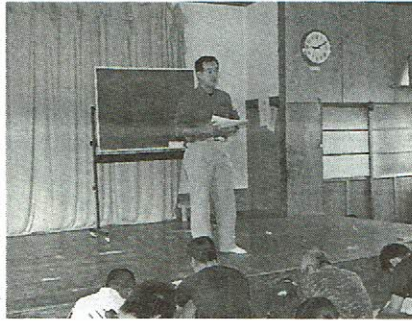
事務局 諏訪恵一  
 長岡市高畑町610-10  
 TEL 0258-35-4373

編 集 新山協ニュース編集  
 委員会代表 浅野亘寛  
 TEL 0258-52-3998

## 平成18年度 安全登山講習会開催される

平成18年度安全登山講習会が、7月23日(日)角田浜公民館、角田山を会場として開催された。今年も遭難対策委員会・中高年登山委員会が主管となり開催されたが、協会加入山岳会、高校山岳部のほか一般の登山愛好家の参加もあり、80名に近い盛会となった。

井 遭難対策副委員長の進行で9時から始められた講習会は、山田副会長の挨拶に始まり、つづいて榎井委員長が遭難事故の三大原因ともいわれる「転倒・転落・道迷い」に対応する、本日の講習会の

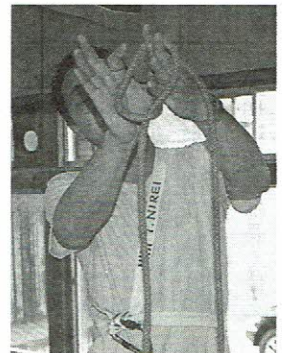


玉木大二朗氏の講話

『簡単な用具を使っての安全入りの資料に基づき☆スリングをつくる・スリングで簡易ハーネスをつくる・スリングを立ち木などにセットする(支点をつくる)・補助ロープの8の字結び・ロープの固定・固定したロープでメンバーが登る・半マストで弱い人を確保する』が受講課題だった。昨年も受講し、所属の山岳会でも試みている人は別にして、初心者にはもう少しの講習時

主旨を述べ講習に移った。座学では新潟県警察本部山岳遭難救助隊事務局 玉木大二朗氏の講話があった。内容は『山岳遭難の実態について』でやはり遭難の三大原因に触れられて、山菜採り・魚つりを含む入山者の事故の原因が「転倒・転落・道迷い」が全体の76%であるとの事で、そのほか非常に参考になる講話であった。

今回の講習の主旨に沿った『簡単な用具を使っての安全入りの資料に基づき☆スリングをつくる・スリングで簡易ハーネスをつくる・スリングを立ち木などにセットする(支点をつくる)・補助ロープの8の字結び・ロープの固定・固定したロープでメンバーが登る・半マストで弱い人を確保する』が受講課題だった。昨年も受講し、所属の山岳会でも試みている人は別にして、初心者にはもう少しの講習時



▲ムンターヒッチを講義

間と適当な岩場での実習が欲しかったとの熱意の声もあった。明解な図入りの資料はここのほか好評で委員会の熱意には好感がもてた。

『地形図・コンパス』の項にうづり、☆磁北線・水線・これから歩くルート・三角点や地名、標高点をマークする。コンパスを出して地図と磁北を合わせる・進む方向を確認する。以上の項目は榎井委員長が説明し、受講者が多数のリーダーも加わったの説明となった。ナビが普及の時代だが、地図・コンパスの習熟が重要であり、山行のリーダーだけに頼ってばかりいられないと大いに受講者の熱意が感じられた。沢や分岐点での通過時間など「こまめ」なメモが重要との指摘に身に覚えのある受講者もいたようだ。

午後からは、コンパスや地

図をもって講習内容を確認しながら、角田山 宮前コースを登山する。2・20分頃、頂上ではあらためて講習内容を確認してから下山にかかった。

6月に杉滝岩で行われた、岩登り講習会で受けた感銘と同様に、今回の安全登山講習会も参加者の熱意が感じられた講習会であった。

下山しながら「百名山・二百名山」登山は無雪期であれ、大変な時間と労力を要するひとつの事業で、それ自体を否定はしないが、それら有名な山のみを、ガイド、リーダー任せでの登山に執着するのは、「良い所取りのつまみ食い」などの話もでた。

たしかに中高年が圧倒的に多くなってきている加盟団体でも、地道な自然保護や安全確保のための登山道の補修や支払い、登山技術や知識への想いがあり、受講者の熱心さに表れていると感じた。温故知新 新しい別の登山の世界が広がると思う。4・20分角田公民会前に全員無事に下山。 蔽払い好きかな? 桜井正一 中高年登山委員長の閉会の挨拶があり、実り多い講習会は無事、散会となった。

会報編集委員会 浅野亘寛

# 馬場潤一郎氏 新潟県体育協会会長に就任される

さる4月1日付にて、当山岳協会顧問である馬場潤一郎氏が新潟県体育協会会長に就任された。この快挙に祝意を表して、7月22日(土)長岡市のホテルニューオータニ長岡に於いて祝賀会を開催した。協会からは室賀輝男名誉会長、藤井信願、土田幸雄参与をはじめとして橋本正己会長、森庄一、遠藤家之進両副会長、協会役員一同、協会団体代表が列席し盛会となった。それを受けて馬場体育協会会長は二巡目国体を迎えるにあ



抱負を語る馬場県体育協会会長

たつての選手育成への抱負、国体後の有力選手等の競技環境の保全など重要な問題などにも触れられた。閉会予定時間も延長するほど参考になり有意義な就任祝賀会であった。

## もういちど青春

# 中国・青海省 『老山I峰』

# 初登頂

新潟県山岳協会

理事長 片桐 一夫



玉珠峰と老山I峰(左の三角錐) 5,350m

2006年6月30日午後零時42分、我々はついに誰も登ったことのない山の頂にたどり着いた。標高は5,350m。6,000mに満たない山ではあったが平地の半分と言ふ希薄な空気で行方が思うようにいかざらなかつた。  
今回の登山隊は、個人的に有志を募り、11名もの参加を得た。全員60代という年齢構成で多くを望むことは出来ないうが、誰もが満足できる内容で仕上げたかつた。その結果、午前7時にB/Cを出発した第1次登頂隊4名が5時間42分後に頂を極めることが出来たのだ。川崎貞子・山田博・小幡松二・そして私。およそ2時間後には第2次登頂隊2名も頂を極めた。浅野亘寛・池田庄作。11名中6名が登頂出来たのだから満足した。  
登山隊の隊長は、新潟県山岳協会の桜井正一さん69歳。事前準備として富士山合宿をやつたり、新潟で準備会を開いていただいたときから私は楽しかつた。すべての隊員が60代で、高度順応を問題なくやれるよう時間をかけて体験高度を上げていったがそれでも2名に高度障害の症状が現れ、私には教訓となつた。下山のとき、2名が滞在していた招



初登頂でVサインの川崎隊員

待所で顔をあわせたら、笑顔が返ってきた。2名とも症状から回復が見られ、ほつとした瞬間だつた。  
何を好んで希薄な空気の中、苦しい山歩きをするのだろうか？  
今の日本では、夏は涼しく冬は暖かい生活が出来る。美味しいものを食べ、気ままに時間を使って人生を送ることも不可能ではない。それだけでいいのだろうかと思う。私は高校に入学したとき、体が弱かつたため、丈夫になるよう父親が山岳部に入ることを薦めてくれた。これが山歩きを始める原点だつた。それ以来45年間山歩きを続けている。年齢も60歳に到達し、車で言えは「中古車」になつた。中古車は大切に使用せば長く使える。パーツは大切にし、定期点検をする。不具合を見つ



登頂後 ポタラ宮広場でくつろぐ隊員

◇撮影・片桐一夫 浅野亘寛  
人間は60歳が『還暦』。お祝いなどしなくて良い。もういちど青春を目指そう。

# 越後の山に見られる 変種植物

むささび会 加藤 明文

## ◆イチリンソウ属 Anemone

### ⑥ ハクサンイチゲ



▲母種 narcissenblutige(独)  
スイスアルプス(7月11日)



▶ハクサンイチゲ  
仙の倉山(6月6日)

本州中部のハクサンイチゲ、北海道、東北のエゾノハクサンイチゲ、二種とも変種で母種はヨーロッパの「ナルシス・エンブルッテガーアネモネ」ナルシスとは水仙に化した美少年の名からスイセンの意。

本種の変種名は、narcisiflora Var Japonicaで「スイセン属に似た花のV,日本の」となる。属名 anemone「アネモネ」は風の意で、風に吹かれて花が開く、と考えられていた故。

## 『やぶ道 ⑤』カーナビ

杉本 敏



今、車は生活の必需品になっている。一家に一台から、家族で免許を有する人が一台づつ乗り回す時代になってきている。交通量が増えるから渋滞となる。そんな時、知らない土地で、裏道なんぞ直ぐに教えてくれるカーナビ。目的地へはどのようなルートを選択したら良いか、素早く返事を出してくれる。

不景気のなか、仕事はそれなりに忙しい。でも休みには山なんぞに出掛けたい。山は楽しく登らなくちゃ。多勢は活気があっていいや、と喜ぶ。登山で道の間違いやすいのは、登山口、分岐点、岩場の

ルートなどの箇所だろうか。元氣な人に先頭を歩いてもらおう。ところが、ちょっと全体を把握する力が足りないのとトラブル発生になる。ムムム道が違っちゃないか。おっ、どこ歩いているんだ。先頭、道あるのかノケモノ道と人間が歩く道の区別くらいしろ！

霧の立ち込めた広い原に出ると、幾筋もの道から自分の道が選択できない。勘はたらさせよ！そうするには前もって調べて来ることが大事。仕事の息抜きに山へくるのでは、命が幾つあっても足りないぜ。リーダー頼りの山行ばかりしてないで、自分で自分の進路をしっかり決めて進んで行かなければ、目的地へ着けないぜ。機械壊れたらどうする？自分が渋滞の主役になっちゃまうぞ。

ることができた。

当日は山頂付近がガスっており、ヘリポートの元橋からの飛来は遅い開始であったが、ガスの晴間を縫ってピストン輸送でせわしかった。

小屋の位置は従来どおり縦走路と平元新道が交差する位置で、登山者の往来もある中で、現場では平地の工事現場よろしく安全誘導員がたつて誘導に当たっていた。完成は11月頃の予定とか。一般登山者の利用は来年になるが、新装の小屋を見るのが今から楽しみである。

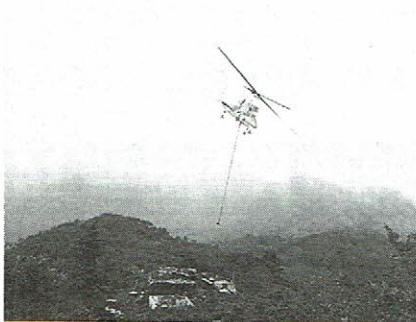
関川村山の会 横山征平

## 山の情報

### 平標山の家立替工事中

平標山の家が立替工事中で

使用不能については、既に周知の方もおられると思うが、去る8月19日に平標山に登る機会があり、工事中の進捗状況や資材運搬のヘリを見学す



▶元橋からピストンのヘリ  
(撮影 横山さん)

# 賛助会員入会のお礼

次の皆様から、ご入会、ご継続を頂きましたので、ご報告させて頂きます。

大倉 証 (柏崎山岳会)

山口 誠 (柏崎山岳会)

\*6月31日~9月20日現在のご入会、ご継続状況です。

(敬称略、順不同)

新潟県山岳協会

会長 橋本 正巳

理事長 片桐 一夫

総務委員長 七沢恭四郎

## 行事案内

### 第43回自然保護研修会の開催のご案内

新潟県山岳協会

会長 橋本 正巳

自然保護委員会委員長

本間 一人

◆主催 新潟県山岳協会

◆主管 新潟県山岳協会自然保護委員会

◆日時 平成18年10月21日(土)~10月22日(日)

◆場所 南魚沼郡湯沢町土樽 3543121 高波ヒュッテ

☎025-787-32686 (越後中里駅下車 徒歩15分)

◆日程 21日 14:00 受付 15:00 開会 講演 17:00 閉会 18:00 懇親会 22日 6:00 起床 7:00 移動 7:30 大源太山登山 14:00 解散

◆講師 日本自然保護協会常務理事 横山隆一氏

◆持参品 嗜好品・豚汁あり。日帰り登山装備・シュラフ

◆参加費 ￥7,000 (夕食と朝おにぎり) 日帰り参加者は ￥1,000

◆申込先 〒950-0120 新潟市横越上町2丁目11-6 自然保護委員会 本間一人

◆ハガキ・fax/telにて 025-363-2225

◆目的 懇親会、登山を通じて和気あいあいのものと、各加盟団体相互の親睦を図る。

◆主催 新潟県山岳協会

◆主管 総務委員会

◆協力 秀峰山岳会

◆期日 10月28日(土)~10月29日(日)

◆場所 下田村早水「よってけ邸」

◆TEL 0256-47-2810

◆日程 28日 15:00 受付 16:00 開会 講演

◆締切 10月23日

◆参加費 ￥2,000

◆申込先 〒943-0154 上越市稲田4-12-31 七沢恭四郎

◆TEL&FAX 025-523-7661

◆講師 蒲澤新治氏

◆持参品 シュラフ、食糧、食器(汁物あり)、嗜好品、登山用具

◆参加費 ￥2,000

◆申込先 〒943-0154 上越市稲田4-12-31 七沢恭四郎

◆TEL&FAX 025-523-7661

◆締切 10月23日

◆参加費 ￥2,000

◆申込先 〒943-0154 上越市稲田4-12-31 七沢恭四郎

◆TEL&FAX 025-523-7661

◆締切 10月23日

## 山の恵み



### 2006年度 親睦登山 (下田村白根山)のご案内

新潟県山岳協会会長 橋本 正巳

総務委員会委員長 七沢恭四郎

◆目的 懇親会、登山を通じて和気あいあいのものと、各加盟団体相互の親睦を図る。

◆主催 新潟県山岳協会

◆主管 総務委員会

◆協力 秀峰山岳会

◆期日 10月28日(土)~10月29日(日)

◆場所 下田村早水「よってけ邸」

◆TEL 0256-47-2810

◆日程 28日 15:00 受付 16:00 開会 講演

◆締切 10月23日

◆参加費 ￥2,000

◆申込先 〒943-0154 上越市稲田4-12-31 七沢恭四郎

◆TEL&FAX 025-523-7661

◆締切 10月23日

◆参加費 ￥2,000

◆申込先 〒943-0154 上越市稲田4-12-31 七沢恭四郎

◆TEL&FAX 025-523-7661

◆締切 10月23日

◆参加費 ￥2,000

◆申込先 〒943-0154 上越市稲田4-12-31 七沢恭四郎

◆TEL&FAX 025-523-7661

登山・ハイキング・クライミング  
テレマーク&山スキー



**パーマーク**  
長岡市西宮内2-97 (長岡市役所裏通り)  
TEL0258 (37)1200-FAX0258 (33)1164  
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>

登山・アウトドアの専門店



新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)

海外・国内旅行、主催・手配



**ユニオン航空サービス**  
国土交通大臣登録旅行業第553号・JATA代理店 (社) 日本旅行協会賛助会員  
本社 新潟県長岡市幸町1丁目3番5号  
<http://www.uks.co.jp>

☎(0258)33-7123  
☎(025)246-2266